

(一般社団法人全国古民家再生協会 山形第一支部 例会) 議事録

記録日： 2016年1月18日

記録者： 色 摩 崇

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会 山形第一支部
開催日時	2016年1月18日(木) 17:00~18:00
開催場所	レッツ学院ビル
出席者	本多、菊地、鈴木、小池、荒井、加藤、松木、黒沼、色摩
議事	<ol style="list-style-type: none">1. 開会宣言 事務局長 菊地 俊道2. 出席者確認3. 支部長挨拶 あけましておめでとうございます。ちょうど1年前にこの場所で設立総会をしました。この一年で少しずつメンバーが増えてきました。ジャパトラも一新しております。今年は「古民家の鑑定を行う」など大きな飛躍の年にしたいと思います。 全国大会には、私たちよりも2歩も3歩も進んでいる人たちが一堂に会する場所ですので交流を深めていければと思います。4. 前回議事録確認5. 議題並びに資料の確認6. 本会報告事項 今回のジャパトラは、県内の古民家鑑定士の方へ会員案内と一緒に郵送しました。ジャパトラの部数が足りず、申し訳ございませんが今回は1部ずつ配布させていただきます。 フォト甲子園の内容が新聞に掲載されています。 早稲田式動的診断士を今いるメンバーで資格をとり活用出来るようにご協力お願いいたします。古民家について深掘りし横に展開していくように頑張っていきたいと思います。7. 事務局報告事項8. 支部報告事項9. 確認事項10. 研修会 2月19日より「古民家見守り隊」伝統工法の古民家に地震保険・火災保険がつけられます。古民家鑑定士が評価した評価額に応じて、保険が決まってきます。古民家鑑定士の資格を持った人だけが出来ます。 大工さんの育成について「平成の大工棟梁育成」「ハンドプレカット工場(手きざみ)」をしていきます。 太子講とは、聖徳太子を職能神として信仰する同業の職人達が集まって、太子像を祀り、飲食、会合などを行うことです。大工さんの賃金の協定をしたり、様々な申し合わせをしたり、職人仲間の運営にとっても大切な日でした。 大工さんに夢を持ってもらう。子供たちに大工さんになりたいという夢を持ってもらうために、先人たちの知恵を消費者に広めていきましょう。材料を吟味して家を建てる人はどのくらいいらっしゃるでしょうか。美味しい料理をつくるコックさんは、食材を吟味して調理することをしていきます。昔の大工さんは、材料を吟味し手をかけて作ります。技術を後世に伝え残していきましょう。11. その他12. 閉会宣言 <p>家を長持ちさせるのにはどうしたらよいですか？住まいを長持ちさせるのは、住まい手です。住まい手に長持ちさせる方法を知っていただきましょう。それが住育です。</p> <p>グッドデザイン賞のマークを利用してください。</p>
決定事項	議事内に記載
次月開催日時	2016年2月19日(金) 古民家鑑定士試験は無し
次月開催場所	ホテル グランドアーク半蔵門 富士の間